

活動5周年!

レクイエム・プロジェクト仙台2018

～東日本大震災から7年。犠牲となった方々の追悼と未来への希望、願いを込めて～



主 催：レクイエム・プロジェクト実行委員会、レクイエム・プロジェクト仙台実行委員会
 後 援：宮城県、河北新報、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、毎日新聞仙台支局、NHK仙台放送局、TBC東北放送、KHB東日本放送
 ミヤギテレビ、仙台放送(以上予定)
 特別協賛：(株)ケー・エフ・シー
 協 力：(公財)音楽の力による復興センター・東北、(公財)仙台フィルハーモニー管弦楽団、和田 忠(グラフィックデザイン)

2018年

8/12

 開演 午後 1時30分
 開場 午後 1時00分

一般前売り 1,500円(当日2,000円) 高校生以下 1,000円(前売当日共)

会 場：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

仙台市青葉区川内40 TEL: 022-795-3391

活動5周年を迎えた仙台。今回のコンサートでは、「若林コスモス合唱団」と「ミューズの夢オーケストラ」の皆さんも参加して開催致します。

プログラム 作曲はいずれも上田 益

- 久慈市在住の詩人・宇部京子氏作詩による合唱作品集(新曲全6曲完成初演)
 ・さくら ・ねえ、みて、 ・贈り物 ・夏のひかり ・風のように ・走れ!三陸鉄道
- 広島市の詩人・上田由美子氏作詩による渾身の合唱曲
 ・混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」<全4曲、仙台初演>(全音楽譜出版社刊)
- レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～ 全10曲<全音楽譜出版社刊>
 ・レクイエム・エテルナム ・キリエ ・怒りの日 ・出会いと別れ ・涙の日 ・サンクトゥス
 ・あの日の悲しみを忘れない ・アニヌ デイ ・光の彼方へ ・未来に向かって
- その他、とうさんの海、大切なふるさと ほか

出演

指 揮	工藤欣三郎、上田 益	
声楽ソリスト	ソプラノ：佐藤順子	アルト：高山圭子
	テノール：鏡 貴之	バリトン：大塚雅仁
ピ ア ノ	菅原紀子	
オーケストラ	レクイエム・プロジェクト仙台管弦楽団(仙台フィル・メンバーを中心とする) ミューズの夢オーケストラ	
合 唱	レクイエム・プロジェクト仙台合唱団、若林コスモス合唱団 各地のレクイエム・プロジェクト合唱団有志	

チケットのお求めは!!!!

 カワイミュージックショップ仙台、ヤマハミュージック東北仙台、レストランけやきの杜(青年文化センター内)
 <公演に関するお問合せは> 080-5181-6692(担当：上田)




2018年1月21日、活動10周年を記念して行われた「レクイエム・プロジェクト神戸2018」コンサートでは、プロジェクト実施全地域から有志約230人が参加し、すべての被災地への祈りを込め、追悼と希望への思いを演奏に込めました。

レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田益(うえだ すすむ)が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、人・被災地・地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まり、今年活動10周年を迎えました。これまで全国10箇所で開催し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、海外公演(ブラハ、ウィーン、パチカン・イタリア)も行っています。

2019年10月には、ポーランド特別公演～平和への祈り～が決定しています。

レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>

上田 益 プロフィール



京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。1999年から現在まで神戸ルミナリエ会場音楽の作曲を担当。その追悼と希望の楽曲は既に110曲を超えている。2005年からは阪神淡路大震災の犠牲者のための「追悼コンサートいのりのとき」を神戸市内で毎年開催。2008年より震災から15年となる2010年1月17日に向けた「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施し、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」(全音楽譜出版社)を作曲。その活動はこれまで全国10箇所で行われ、現在も神戸のほか、東京、佐用町、北いわて、仙台、広島、長崎の7箇所で開催されている。海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、2012年にはブラハ(ドヴォルザーク・ホール)、2014年にはウィーン・聖シュテファン大聖堂主催の公式グランドコンサートにおいて、「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10分以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。また2016年9月には、パチカン教皇庁の特別な許可により、復興祈念、平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「パチカン・イタリア特別公演」を行い、サン・ピエトロ大聖堂、システリーナ礼拝堂(以上パチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、各被災地からの合唱団有志と共に演奏を行い、大成功を収めた。さらにはこの公演に際し、新作「Missa Brevis ～平安への祈り～」(全音楽譜出版社刊)を、フランシスコ法王に献呈する栄誉を教皇庁より与えられた。

**2019年10月
ポーランド公演決定!**

見学大歓迎です!

参 加 者 募 集 中

(申込締切:9月末日)

レクイエム・プロジェクトでは2019年10月18日～27日の日程で、「レクイエム・プロジェクト ポーランド特別公演 ～平和への祈り～」を実施いたします。ブラハ、ウィーン、パチカン・イタリアに続き、4回目となります。2019年は日本・ポーランド国交樹立および、ワルシャワ大学日本学科設立100周年の年でもあり、戦争の被災地である広島(2013年～現在)、長崎(2012年～現在)、沖縄(2010年～2015年)、東京(2010～現在)でも活動しているプロジェクトとして、特に戦争の犠牲となった方々の追悼、そしてその惨禍に対する理解をより深め、未来への希望と平和への願いをポーランドの方々と共に少しでも共有できればと願っています。

今回はクラコフ市特別名譽賛助後援、在ポーランド日本国大使館後援や、ワルシャワ大学及びシフィドニツァ平和教会からの招聘などもあり、著名なクラコフ・フィルハーモニー管弦楽団や、日本から同行するオルガニストとの演奏は、充実したものとなるでしょう。

練習：土曜または日曜、午後1時30分～4時30分。原則的に月3回。

●ポーランド参加希望者は原則として9月からレクイエム・プロジェクト仙台合唱団の練習に加わります。必ず月2回以上の参加が必要です。

練習費用：月額2,000円(本来は4,000円)。楽譜代および追加練習(実施の場合)の費用は別途。

練習会場：主に若林区文化センター・展示ホール。

指導：合唱指揮者、レクイエム・プロジェクト仙台実行委員長の工藤欣三郎を中心に、プロジェクトの主宰者、作曲家・上田益も指導します。

お問合せ・電話：080-5181-6692(上田)、またはメール：requiem@music.nifty.jp(東京本部)

レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>